# 君津市地域おこし協力隊活動報告

隊員名：深山 雅弘
指名日：令和４年１１月１０日

| 活動月 | 令和５年 ６月 |
|---|---|
| 主な活動内容 | **1. 清和地区の空き家捜索開始**<br>**2. 実感の循環学校**<br>**3. 清和ウェルカムハウス** |

## １．清和地区の空き家捜索開始

コミュニティ清和の役員の皆さま、清和公民館の皆さまのチカラを借りて清和地区の空き家捜索活動を始めました。清和地区の住宅地図を大きく拡大印刷したものに、空き家になっていると思われる物件に印をつけることから開始。それを１件１件地道にまわり、空き家になっていることを確認し写真に収め、私が開発した空き家データベースに登録していきました。この後、所有者を確認し、空き家活用の提案に進めてまいります。

※本写真はイメージです。

## 2. 実感の循環学校

私がお手伝いしている「コミュニティ清和」で２つの大きなプロジェクト準備を進めています。そのひとつが『実感の循環学校』。これは君津市清和地域の地域資源や地域の課題を基にした関係人口創出により、地域の活性化やにぎわいを生み出す取り組みで、コミュニティ清和が君津市から受託して行う事業です。

私はコミュニティ清和のデスクメンバーとして、事業企画への参加から市へのプレゼンテーション、特設 Web サイト（ランディングページ）の制作ディレクション、フリーペーパーや情報サイトへの情報提供（PR 活動）等を担当。現役時代にやっていた新規事業の立ち上げ経験をフルに駆使して貢献できたのではないかと自負しています。

**清和の暮らしとシゴトづくり実践事業「実感の循環学校」**
https://seiwa-town.com/kurashitoshigoto/

## 3. 清和ウェルカムハウス

もうひとつは『清和ウェルカムハウス』。清和の空き家を DIY 改修し、地域内外の交流拠点をコミュニティ清和で開発・運用するプロジェクトです。本交流拠点を通じて「今、清和でしかできない」暮らしに近いアクティビティやワークショップを体験してもらうことで、移住促進、関係人口創出、および空き家の利活用を推進させていきます。

この拠点で東京および首都圏在住の地方移住や地域活性に興味ある方々を対象に、物件案内や移住相談、空き家ツアー等のイベントやワークショップを開催予定。これら活動を通じて来訪者と地域住民が交流することで、それを清和への移住・定住に繋げていく計画です。

清和地区の空き家捜索で見つけた、ある店舗兼住宅を物件候補として交渉中。今はまだお知らせできる段階ではありませんので、プロジェクトの進捗状況は、コミュニティ清和のホームページや私の Web サイトでご確認ください。

**むらをつくる。むらをまもる。いつまでも - コミュニティ清和**
https://seiwa-town.com/